

体験交流プログラムの充実により、滞在型観光へ転換し、地域を活性化：引本港（三重県紀北町）

概要



三重県紀北町

- 自然、歴史、文化や釣りなどを目的とした観光客は、年間を通して約15万人が訪れているが、観光客のほとんどが日帰り客であることから、観光客に漁業体験や自然体験とあわせて、町内に滞在してもらい、漁業者の収入の多角化、安定化を図る。
- 観光客等の流入量（宿泊者）が増えることで、宿泊や飲食店での消費及び地域水産物の消費に繋がり、魚価の上昇や安定化、水産産業以外の地域産業及び経済の活性化へと繋げる。

海業の取組概要

1. 誘客基盤の構築の検討

- ・船釣り体験、筏釣り体験、養殖マダイの餌やり体験、シュノーケリング体験、マダイの捌き方体験、干物づくり体験等で宿泊を伴うモニターツアーを実施し、都市部からの観光客（教育旅行等）を呼びこむための基盤を構築するための検討を実施する。



2. 訪問者の満足度向上への体制の構築等

- ・観光客の集客のためのプロモーション方法の検討及び改善策の検討や、より高品質な体験プログラムを提供するための人員体制の構築に取り組む。

3. 雇用の場の創出による高齢者等の活躍の場の創出

- ・先進地の視察や、取組事例の調査、それに伴った本取組みの改善や検討を行い、新たな雇用の創出による若者の地元への残留、高齢者や障がい者の方が活躍できる環境を整え、自立へつなげる場の創出を図る。



効果

- ・滞在型の観光への転換に向けた受入体制の構築
- ・高品質な体験プログラムへの醸成及びプロモーション方法等の改善による販売力の向上

協力体制

三重外湾漁協
紀北町役場
引本浦自治会
引本地区女性部
紀北町観光協会
三重県

スケジュール

- | | |
|---------|----------------------|
| 令和4年10月 | 紀北町海山地区渚泊推進協議会設立 |
| 令和4年 | モニターツアーの実施 |
| 令和5年 | 体験のプログラム化 |
| 令和8年 | 滞在型観光への転換に向けた受入体制の構築 |